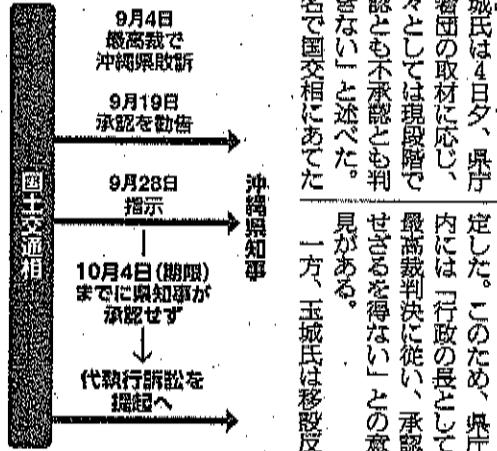




記者の質問に答える玉城デニー沖縄県知事＝4日、那覇市、吉本美奈子撮影

辺野古の設計変更を 巡る動き



「期限までに承認困難」

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古への移設計画をめぐり、沖縄県の玉城デニー知事は、新たに区域の埋め立て工事に必要な防衛省の設計変更申請を承認するよう求めた。國の「措定」の期限の4日までに承認せず、最終的な判断を保留する方針を示した。斎藤鉄夫園芸交通相は1日とも、國が県に代わって承認する「代執行」のための訴訟を福岡高裁那霸支部に起こす方針だ。総務省によると、國が地方自治体の事務を代執行すれば、前例のない措置となる。

裁判決の内容を精査した
上で対応を検討する必要性
がある。また、黒田一成
政法学者のから様々な見
見が寄せられており、母
政の安定的な選択を図る必
要がある」として、「母
上に意見の分析を行つた
のである」として、「母

設計変更の承認をねば

裁に超ひす大針だ。地主

状が届いてから検討)な」た。
（小野太郎、矢野大輔）

辺野古知事は判断保留

國、さようにも代執行訴訟

対を重点公約に2022年の知事選で再選。埋立地の是非を問う19年で、県民投票では、7割超が反対の意願を示した。一方で城田はいづした民意を視したほか、県政与党意識や行政法学者らからも承認しないよう求めた事が強く、期限内に最終的

つむぎは、国交相が9月1日付で通牒を促す「勅語」(文書)を出し、期限を27日と規定。玉城氏は「期限内に承認を行つたれば問題難」と回答したため、「あくまで強いて指摘である」と「指示」を出したとした。県が承認しなかつたため、國は單独で9月1日付

自治法に據つて手續を
で、提出がないと田の内に
口頭弁論が開かれ、國の
訴えが認ひられる。而
我が県に設計変更を承認
するよう命令する判決を
出る。それでも県が従わ
なければ、國は承認を代
謝にで済むようになる。
今後の対応につけて
われはじむない」と語った。
農田文雄首相は4日、
首相官邸で記者団に「農
土交通大臣によると、今
後適切に対応していく」と
したがる旨述べた。